



香月家台所の壁画（部分）

花は、来る年来る年、
新鮮に咲き続けている。
私はそれを追い掛けなが
ら描いてみるが、
花のやうに
毎年新鮮には描けない。
――香月素男――

人と草花の共鳴

〈私の〉四季草花展

平成14年10月8日(火) ～ 平成15年1月26日(日)

The message from

Y. Kadzuko

Museum of Misumi

～美術館からのメッセージ～

無人の野や溪谷で自然の儘に
充実した一生を終える花もある。
人の住む場所で人と相思
相愛のように生き生きし
た表情の花もある。
人目に触れようが触れ
まいが、花は地上で最も
美しい(いのち)である
うか。山野を尋ねて歩く
時の香月が足を停めると、
絵描きの本能と草木の花
が相互に照らし合ったのではな
かろうか。幻想ではない。香月
の描いたどの〈花〉からも、こ
のこを率直に物語る澄んだ声
が聞こえてくる。単純に言えば



彼岸花(素描) 1962～67

人と草木の生き物同士の共鳴だ
が、香月はよく草花を持ち帰っ
てガラスのコップに活けた。そ
してそれを描いた。

画布に写すことは言い換えれ
ば(いのち)を惜しむ仕事であ
る。香月がしばしば花の蕾を描
いたのも、稚いいのちを惜しみ
すがすがしさの永かれと願わず
には済まぬ本能の表現でもあろ
う。例えば作品『椿花』。一切
の無駄を省いた画面に鎮座する
花二つは凛としてひびき合っ
ている。利休や遠州の簡素雄渾な
ひと時のような気品がある。香
月精神の勁きをつくづく味わう
人もあろう。

油彩・水彩のみならず、版画
にもある花々と香月との深い関
わりを心ゆくまで楽しんで戴き
たい。
みぞそば・どくだみ・水引草
……その他、自然は感動に満
ちているのである。香月の愛の
足取りが無限に続いているので
ある。

2003 地球環境米米フォーラム in 北長門

ホームステイ受け入れ家庭2次募集

このフォーラムは、世界各国の大使館関係者・地元住民の参加により、春夏秋冬を通じた稲作体験のイベントを行い、水田稲作の知恵と技術を全世界へ情報発信することと、ホームステイを通じた大使館関係者との心の交流を図ることを目的に開催され、平成15年度は、萩市・長門市・大津郡が会場となっています。

8月号で募集しましたが、予定の10カ国受け入れまでにはいたっていません。片言の英会話でも十分なコミュニケーションが図れますので、国際交流に関心のあるご家庭や小中高生のお子さんのいるご家庭など、皆様からの積極的なご応募をお待ちしています。

- 日 程** 田植えフェスティバル 平成15年5月31日(土)～6月1日(日)
稲刈りフェスティバル 平成15年9月27日(土)～28日(日)
- 内 容**
- ・1家庭につき、1カ国ずつ2名程度がホームステイします
 - ・基本的に春と秋は同じ国の方が宿泊します
 - ・各国の外交官は英語が話せます
 - ・ホストファミリーは春・秋ともに2日間、大使館関係者の方々とともに行動していただきます
 - ・2日間にわたりボランティア通訳が交流をサポートします
 - ・引き受け国数は、10カ国程度を予定しています

対 象 三隅町在住の家族 **申込期限** 10月31日(木)

申込み・問い合わせ 役場産業課農産係 ☎ 43-0080 FAX 43-2052



▲ 2002 地球環境米米フォーラム in 後妻有(新潟県)の稲刈り風景